

別紙1 サービス仕様書

1. 用語の定義

本サービス仕様書における用語の定義は、別段定めがある場合を除き、「e-ネコセキュアメールサービス利用約款」における用語の定義と同様とします。

2. サービスの概要と構成

本サービスは、契約者に対し、以下に示す各項目を当社、および当社の指定した業者の所有するコンピュータシステム（以下、「サービスインフラ」といいます）が持つ機能を利用して提供するサービスです。

(1) 本サービスの利用契約を締結した契約者は、契約者がサービスインフラの利用を認める個人、法人（以下、総称して「ユーザ」といいます）に対し本規約に従いサービスインフラを利用するための、ユーザID、およびパスワードを付与することができるものとします。また契約者は、契約登録後、遅滞なくユーザの中から、グループ管理者を1名選任し、当社の要求する事項を登録するものとします（以下「グループ管理者」といい、グループ管理者以外のユーザを「他のユーザ」といいます）。グループ管理者は、他のユーザとして本サービスを利用する以外に、以下の権限を有するものとします。

- ユーザIDの登録依頼、各ユーザへのユーザIDの割当およびユーザIDの管理
- グループプロパティ情報（グループ名、ゲスト送信権ゲストユーザー返信許可、その他当社がグループプロパティ情報として指定し、申し込み時に契約者が設定する情報）の管理
- グループ管理者は、他のユーザに対し、本約款に定めた事項を周知徹底し、他のユーザに本約款上の義務を遵守させるものとします。

(2) 本サービスは、サービスインフラにユーザのグループ（以下「業務グループ」といいます）を登録するための「e-ネコセキュアメールサービス グループ設定サービス」（以下「グループ設定サービス」といいます）

(3) 上記(2)の提供を前提とする、ユーザがサービスインフラを利用するための「e-ネコセキュアメールサービス 定額利用者IDサービス」ならびに「e-ネコセキュアメールサービス 従量利用者IDサービス」「利用数従量サービス」の各種サービス。（以下総称して「グループ利用サービス」といいます）

(4) 上記(3)の提供を前提とする「e-ネコセキュアメールサービス 保存オプション」（以下「保存オプション」といいます）、「e-ネコセキュアメールサービス」、「e-ネコセキュアメールサービス 画面カスタマイズオプション（以下「画面カスタマイズ」といいます）、「e-ネコセキュアメールサービス 事象通知メールカスタマイズ」（以下「通知メールカスタマイズ」といいます）、「e-ネコセキュアメールサービス 端末固有認証設定オプション」（以下「端末認証オプション」といいます）、「e-ネコセキュアメールサービス グローバルIPフィルタリングオプション（初期設定）」（以下「グローバルIP初期設定オプション」といいます）、「e-ネコセキュアメールサービス グローバルIPフィルタリングオプション（運用）」（以下「グローバルIP運用オプション」といいます、これらを総称して「オプションサービス」といいます）なおグループ利用サービスが終了したときは、付随するオプションサービスは同時に終了するものとします。

3. サービス実施の前提条件

当社がユーザに対し本サービスを提供する前提条件は、次の各号に記載するとおりとします。

(1) ユーザは、第3項（サービス実施の前提条件）に定めるユーザの端末環境（以下「ユーザの端末環境」といいます）および、ユーザの端末環境と、本サービスを提供するために当社が用意するシステムを設置したセンター（以下「データセンター」といいます）に接続する回線を、ユーザの責任と費用負担にて用意するものとします。

(2) ユーザは、次に記載する内容の資料を予め当社に提供するものとします。

a. 当社が本サービスをユーザに提供するために必要となる、本サービスを利用するユーザの情報（以下それぞれ「ユーザID」、「グループID」といい併せて「利用者ID」といいます）ならびにパスワードの一覧および、当該利用者IDに関する情報をデータセンターに登録するための各種設定要件を記載した当社、所定の「e-ネコセキュアメールユーザID登録/変更/削除申請書」（以下「利用者ID申請書」といいます）

b. その他、当社が本サービスを実施するために必要と判断した情報

4. サービスの内容

(1) グループ設定サービス

ユーザが業務グループに対し、本サービス機能を利用させる際、当社は事前の作業として、サービスインフラに対して前項第(2)号a. の設定要件書に定める情報を登録し、当該業務グループおよびユーザ所定の環境設定を行うものとし、また次のa. からd. に定める作業を行います。

a. 業務処理データのバックアップ

本サービス機能を利用することによりサービスインフラに蓄積されたユーザの電子データ（以下「パッケージ」といいます）につき、当社の判断による頻度で、定期的にそのバックアップファイルを作成し、次のバックアップファイル作成時まで保存します。

b. Q&A

ユーザからの本サービス、および本サービス機能に関する質問または相談を電話、または電子メールにて受け付け回答します。なお、当該受付・回答時間帯は、当社が別途5日以上予告期間において書面またはデータセンターからの電子メールによりグループ管理者に通知します。休止日および年末年始（毎年12月30日から翌年1月3日まで）を除く、月曜日から金曜日までの毎日9時から17時までとします。

C. 月報の提出

本サービスの利用状況を、当社所定の「e-ネコセキュアメール利用実績報告書」（以下「利用実績報告書」といいます）に取りまとめて毎月1回、当社担当者またはデータセンターより電子メール、あるいはレポートにてグループ管理者に提出します。

d. その他各種変更

当社は、グループ管理者からの要望に応じ、グループ管理者の変更、および有償にて、利用者IDに関する情報の変更・削除、パスワードの初期化を行います。

(2) グループ利用サービス

当社はユーザに対し、以下のサービス機能を提供します。

a. ユーザは、本項第(2)号によりサービスインフラに登録した業務グループ内のユーザ間において、次のa. からf. に定める環境下でパッケージの送受信を行うことができます。

ア. パッケージデータの暗号化、通信パケットの暗号化などによる通信経路上での盗聴、傍聴の防止。

イ. パスワードによるユーザの本人認証

b. ユーザは、パッケージを送信するにあたり、1通あたり別途定める容量、数量を上限としてファイルを添付することができます。

c. 当社は、ユーザが本号a. にて送受信するパッケージを別途定める期間サービスインフラに保管します。

d. 当社は、サービスインフラ上にユーザが上記a. で送受信したパッケージ、ならびに当該パッケージの閲覧状況を確認するための当社所定のWebサイトを開設、運用します。

e. サービスインフラ上にユーザが上記a. でパッケージの送受信を行った際に発生する各種処理のタイミングにおいて、別途ユーザが指定する電子メールアドレスに対し自動的に電子メール（以下この電子メールを「事象通知メール」といいます）を送付します。

f. 当社は、グループ管理者の求めに応じ、新規ユーザの適切な業務グループへの追加、ユーザがパスワードを失念した場合の初期化作業を行います。ただし当社への依頼はグループ管理者が代表して行うものとし、初期化を依頼するユーザの本人確認等について、当社は責任を負わないものとします。

(3) 保存オプション

ユーザが本項第(2)号C. 記載のパッケージ保管機能について、別途定める標準期間を超えて保管を行うことを要望した場合、当社はサービスインフラに対し設定を行い、当社所定の間隔にて期間超過分のパッケージを集計したうえ、当該パッケージの容量に対し課金を行います。

(4) 画面カスタマイズ

新たな業務グループの提供開始にあたって、当社は第(2)号d. でユーザが利用する画面の小規模な改変を行います。同時に、契約者の求めに応じ、第(2)号e. の事象通知メールの内容を変更します。この際、契約者が当社所定の画面に用いている画像ファイル以外を適用することを要望した場合、契約者は当該画像ファイルを当社に対し提供するものとします。

(5) 端末認証オプション

当社は、契約者の求めに応じ、ユーザが本項第(2)号の業務を特定のユーザの端末環境からのみ利用させるよう、サービスインフラに対

し設定を行います。

(6) グローバル I P 初期設定オプション

契約者は次に記載する内容の資料を予め当社に提供するものとします。

- a. 本サービスを適用するグループ I D、ならびに通過すべき I P アドレスの一覧を示した当社所定の「グローバル I P アドレスフィルタリングオプション申請書」(以下「グローバル I P 申請書」といいます)
 - b. その他、乙が本サービスを提供するために必要と判断した情報
2. 当社は、前号の内容に従いグループ設定サービスのサービス提供と同時に、指定する I P アドレス以外からの対象システムへのアクセスを拒絶するよう、対象システムを設定します。

(7) グローバル I P 運用オプション

当社は、第(6)号により設定された対象システムの I P アドレスフィルタリングにかかる機能を、継続的に提供するものとします。

5. グループ管理者の協力

本サービスにおけるユーザの作業は、第3項(2)号に記載されているとおりとし、当該作業の他、ユーザは、本サービスの実施期間中、自らの責任と費用負担により、次の各号の事項を実施するものとします。

(1) 個人認証情報の管理

- a. 本サービスを利用するための I D および I D と組み合わせるパスワードを総称して「個人認証情報」といい、個人認証情報を用いて本サービスの利用権限が確認されることを「個人認証」といいます。
- b. グループ管理者は、ユーザの異勤、退社、退会等の変更が生じた場合は、速やかに登録内容の変更手続きもしくは I D の削除手続きを行うものとします。
- c. グループ管理者は、ユーザが自己の設定した個人認証情報を失念した場合の対応を、責任をもって行わせるものとします。
- d. グループ管理者は、ユーザに対し、自己の個人認証情報、および個人認証を条件とする本サービスを利用する権利を、他者に使用させず、また他者と共有あるいは他者に許諾させないものとします。ユーザの個人認証がなされた本サービスの利用やそれに伴う一切の行為は、本号に反してなされた他者による本サービスの利用者やそれに伴う一切の行為(インターネットブラウザによる自動ログインなどの設定により、ユーザ自身が関与しなくとも個人認証がなされ、他者による利用が可能となっている場合を含みます)も含め、当該利用や行為がユーザの行為であるか否か問わず、ユーザによる利用、行為とみなします。

以 上